

## ～「木質ペレットの品質管理と認証取得の説明会」を開催しました～

◆日時：平成 29 年 9 月 7 日（木曜日） 13 時 30 分（開場） 14：00～16：00

◆場所：東京都台東区東上野 3 丁目 24 番 6 号 台東区東上野区民館 401 会議室

◆内容：

【挨拶】 14：00～14：10 日本木質ペレット協会の役割 会長 岡本利彦

【講演】 14：10～15：00 「木質ペレット製造工場の品質管理について」

上伊那森林組合（認証工場） 唐澤 信男 様

15：10～16：00 「木質ペレット認証取得の手順について」

優良木質ペレット認証委員 頓宮 伸二 様

◆参加者：39 名 報道関係者：4 社

◎岡本利彦会長 挨拶

優良木質ペレットの重要性と需要拡大を目指し、  
協会が取り組む意気込みを話されました。



◎唐澤信男様【上伊那森林組合（認証工場）】の講演



25ページにわたる資料は、認証工場であることの誇りと常に使用する消費者に向けた責任感が伝わる内容で、怠ることのない品質管理の徹底に日々努力されていることがひしひしと感じられる講演でした。

齢を感じさせないお話に魅了させられました。



## —熱心に聴講される参加者—



◎頓宮伸二様【優良木質ペレット認証委員】の講演

優良木質ペレットの認証にあたって、認証申請者（ペレット工場）の現地調査をいくつも経験されていること、協会に対して常に客観的に厳しいアドバイスを呈してください、公正・公平な認証委員としてのお立場で、優良な木質ペレットを製造するにはペレットの品質の重要性と、かつ、適正な製造工程（工場環境も含め）も重要であることを講演してくださいました。



最後に質疑応答が活発に行われ、今後の協会の取り組みに示唆する質問もあり、当協会に対する期待をお持ちいただいていることを強く感じました。

ご参加者の皆様ありがとうございました。

以下に当日いただきましたアンケートの集計結果を公表いたします。

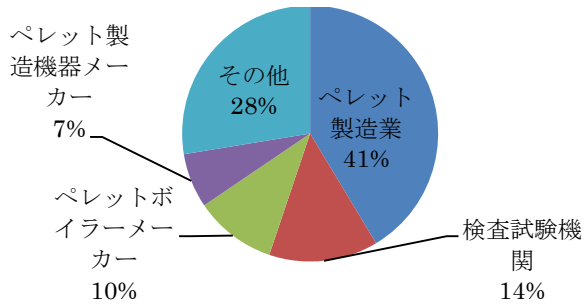
ご協力いただき誠にありがとうございました。

貴重なご意見は、今後の協会活動に役立たせていただきます。

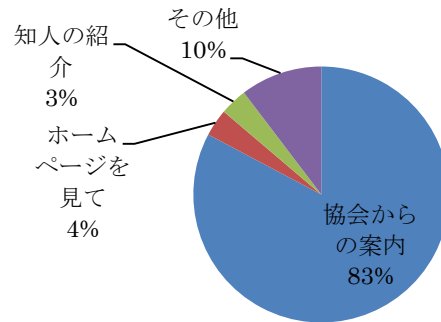
## アンケート結果（複数回答あり）

### 1. 参加者の業種

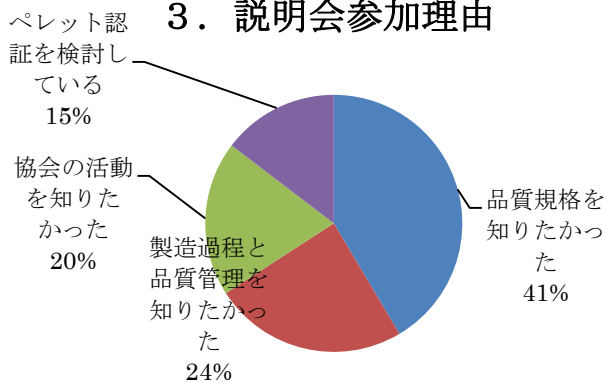
その他：発電事業、商社、燃料販売業、海外ペレット代理店



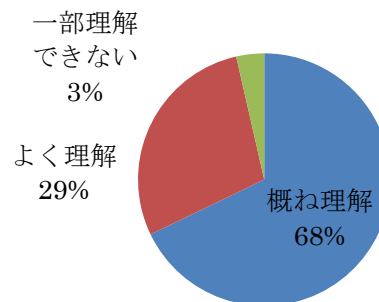
### 2. 説明会を知った経緯



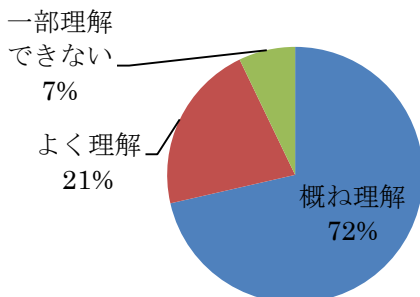
### 3. 説明会参加理由



### 4. ペレット品質管理の理解



### 5. 認証取得の手順の理解



## 6 今後、優良木質ペレットを普及させるためには何が必要かご意見をお聞かせください。

- 素材や品質の限定ばかりでなく、コスト低減や生産のシステム改善が喫緊の課題。
- 一般の消費者は「ペレット」自体を知らない人が多いので、会員が力を合わせて宣伝していくことが必要。
- 燃料として安価に入手できるための手法を考える。
- 地元でできる熱機器の考案と地元で販売/サービス/物作りの支援（メーカーと地元の物作り企業とのコラボ）
- 「認証を取得するメリット」に対する認識を広めて、例えば金銭的なメリットも場合によっては必要。
- 適切な規則と認証制度
- 国の木質ペレット燃料活用に関する目標が欲しいと考えます。事業者任せではなかなか進まないと思います。
- 優良木質ペレットの市場価格が上がる＝利益に繋がる仕組み作り
- 大口ユーザーが品質より安くて燃えればよいという認識を変えさせない
- より多くの広告、宣伝と考えます。

## 7 今後の日本木質ペレット協会に期待することがありましたらお聞かせください。

- ペレットのエネルギー効率、生産コストの低減などの指導こそ期待したい。
- 認証取得へ向けてのサポート
- 地産地消の視点から限りなく地域別にペレット工場ができれば良い！
- 燃焼機器メーカーの立場では、優良木質ペレット（安定した品質の燃料）が多くなっていくことに対しては、ぜひ普及に力を入れていただきたいと思います。
- 認証取得の普及
- 業界団体の主体者
- 業界団体として現実的かつ強力なリーダーシップを期待します。
- 認証ペレット工場見学ツアー
- 木質ペレットの一般家庭や社会への普及と、木材資源のバランスを持った発展に期待します。
- オリンピック（2020年）での協賛

以上